

1. 数量総括表

工種			種別	単位	数量	備考
断面修復工	地覆補修工	はつり工		m ³	0.001	
		断面修復工	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.001	ロス率含まず
	下部工補修工	はつり工		m ³	0.145	
		断面修復工	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.145	ロス率含まず
	はつり工 合計			m ³	0.146	
	断面修復工 合計			m ³	0.146	ロス率含まず
	コンクリート殻処理			t	0.30	
防護柵取替工	防護柵撤去工		C種ガードレール	m	18.40	
	橋梁地覆補修工			m ³	0.17	
	無収縮モルタル		速硬型	m ³	0.19	ロス率含まず
	コンクリート殻処理			t	0.40	
	防護柵設置工		C種ガードレール(ベースプレート式)	m	18.40	
仮設工	吊足場		タイプE足場	掛m ²	4.56	

(1)断面修復工

1) 断面修復工 数量総括表

鉄筋ケレン・防錆処理含まない

項目		単位	数量
断面修復工（左 官工法） 鉄筋ケレン・防 錆処理含まない	断面修復工	m ³	0.146
	断面修復材	m ³	0.146
	Co殻運搬	m ³	0.146
	Co殻処理	t	0.3

2) 断面修復工数量計算表

鉄筋ケレン・防錆処理含まない

部材	番号	幅(m)	長さ(m)	深さ(m)	体積(m ³)
地覆	D1	0.050	0.150	0.050	0.0004
	D2	0.050	0.150	0.050	0.0004
	小計				0.0008
下部工	D3	0.150	0.150	0.050	0.001
	D4	2.000	0.600	0.120	0.144
	小計				0.1450
合計					0.146

- ・断面修復材（ポリマーセメントモルタル） ロス率含まず

V=0.146 m³
- ・コンクリート殻運搬

V=0.146 m³
- ・コンクリート殻処理

W=0.146 × 2.35 t/m³ = 0.3 t

(2) 防護柵取替工

1) 防護柵撤去工

① 防護柵撤去工

C種ガードレール

$$L = 9.20 \times 2 = 18.4 \text{ m}$$

② 橋梁地覆補修工

防護柵支柱撤去のため作業を示す。

とりこわし工

$$\begin{aligned} V &= 0.40 \times 0.40 \times 0.25 \times 4 \\ &+ 0.20 \times 0.20 \times 0.03 \times 8 \end{aligned} = 0.170 \text{ m}^3$$

③ 無収縮モルタル（地覆補修コンクリート用速硬型） ロス率含まず

$$\begin{aligned} V &= 0.40 \times 0.40 \times 0.25 \times 4 \\ &+ (0.20 \times 0.20 \times 0.03 + 0.057^2 \times 3.14 \times 0.22) \\ &\times 8 \end{aligned} = 0.188 \text{ m}^3$$

④ コンクリート殻運搬

$$\begin{aligned} V &= 0.40 \times 0.40 \times 0.25 \times 4 \\ &+ 0.20 \times 0.20 \times 0.03 \times 8 \end{aligned} = 0.170 \text{ m}^3$$

⑤ コンクリート殻処理

$$W = 0.170 \times 2.35 = 0.4 \text{ t}$$

t/m³

2) 防護柵設置工

① 防護柵設置工

C種ガードレール ベースプレート式

$$L = 9.201 \times 2 = 18.402 \text{ m}$$

(3) 仮設足場工

1) 地覆補修用足場

タイプE足場

$$A = 0.90 \times 0.80 \times 3 + 3.00 \times 0.80 = 4.56 \text{ 掛m}^2$$